

2 0 2 6 年度

大学院教育学研究科（専門職学位課程）

第2次 学 生 募 集 要 項



群 馬 大 学

インターネット出願について

群馬大学では、志願者の利便性向上及び入試業務の効率化を図るため、インターネット出願を導入しております。

これに伴い、出願期間中は 24 時間いつでも出願登録ができます。

目 次

群馬大学大学院の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
教育学研究科（専門職学位課程）の入学受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
理念・目的	4
教育学研究科（専門職学位課程）での実習について	5
I 学生募集人員	6
II 出願資格及び出願要件	6
III 出願資格の審査	7
IV 障害等のある入学志願者との事前相談について	7
V 現職教員に対する教育方法の特例	8
VI 教育方法の特例を申請するための要件	8
VII 公立学校教員選考試験に係わる特記事項	8
VIII 出願手続	9
IX 選抜の方法	15
X 免許状の取得及び領域追加に係る単位履修について	20
出願書類様式リスト	末尾
群馬大学位置図	

群馬大学大学院の入学受入方針(アドミッション・ポリシー)

各研究科・学府・学環が課程又は専攻ごとに求める学力・能力を持ち、研究や実践によって、人類社会の発展に貢献する意欲のある人を受け入れます。

教育学研究科（専門職学位課程）の入学受入方針 (アドミッション・ポリシー)

<人材育成の目標>

「確かな理論と優れた実践的能力を備えたスクールリーダー」及び「実践的な指導力・展開力を備え、新しい学校づくりの有力な一員となり得る新人教員」を養成する。

<入学者に求める能力・資質>

教育課題の解決に情熱をもって粘り強く取り組む意欲があり、そのために教員としての資質・能力を高める強い意志のある人

【教職リーダーコース】

・現職教員

- 1 現代の複雑化・多様化した教育課題に対峙する明確な意志のある人
- 2 教職経験を通じて実践的な経営力及び指導力を身に付けていて、さらに向上させる意欲のある人
- 3 学校が直面する教育課題を明確化し、その解決策を主体的に追究することを通して、自身の職能成長を図るとともに、学校現場に貢献する意欲のある人

【授業実践開発コース】

・学部新卒者等

- 1 教職への意欲が明確であり、学校教育に関する基礎的な知識と実践力を十分に備えている人
- 2 児童生徒の学習に係る課題の解決に取り組む意欲があり、そのために自ら各教科等の理解を深め、教員としての実践的指導力を高める強い意志のある人
- 3 クラスづくり・生徒指導等の課題とのつながりを視野に入れて、授業実践の開発に取り組む意欲のある人

・現職教員

- 1 教職経験に裏付けられた専門的知識と実践力を有し、自らの教育実践上の課題を認識している人

- 2 本コースでの学修を通して、各教科等の最先端の成果を取り込みながら自らの授業実践力を高める意欲のある人
- 3 授業実践の開発を手がかりとしながら、クラスづくり・生徒指導等の多様な学校教育の課題に取り組み、その解決策を探究する意欲のある人

【特別支援教育実践開発コース】

・学部新卒者等

- 1 特別支援教育における教職に対する意欲が明確であり、特別支援教育に関する基礎的な知識と実践力を十分に備えている人
- 2 障害のある児童生徒の教育的ニーズに応じた支援や授業実践と改善に対しての向上心が高い人
- 3 他者との協調性があり、多様な人々と協働して課題に取り組むためのコミュニケーション能力を身に付けている人

・現職教員

- 1 特別支援教育における教職に対する使命と本コースで学ぶことの目的を明確に持っている人
- 2 障害のある児童生徒の教育的ニーズに応じた支援や授業実践と改善に対しての向上心が高い人及び教育的ニーズを抱える児童生徒の担当教員へ助言することに対して意欲のある人
- 3 他者との協調性があり、多様な人々と協働して課題に取り組むためのコミュニケーション能力を身に付けている人

<入学者選抜の基本方針>

教員免許状を取得していること又は取得見込みであることを出願の要件とし、入学者選抜を行います。現職教員については、学力試験（小論文）、面接、教職歴及び教育実践に関わる業績により総合して判定します。学部新卒者等（教職に就いていない者で教員免許状を取得しているもの又は取得見込みであるもの）については、小論文試験、面接、学業成績により総合して判定します。

【教職リーダーコース】

本コースでは、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

学力試験（小論文）を課し、「学校教育実践一般、学校における実践的な経営力・指導力に関する知識及び思考力」を評価します（入学者に求める能力・資質 1、2）。また、面接（口頭試験）を課し、「専門知識、教育実践に係わる課題解決能力並びに高度の専門性を有する職業人としての適性及び意欲」を評価します（入学者に求める能力・資質 1～3）。さらに、出願書類を加え、総合して判定します。

【授業実践開発コース】

本コースでは、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

学力試験（小論文）を課し、「学校教育と授業実践に関する知識及び思考力」を評価します（入学者に求める能力・資質 1、2）。また、面接（口頭試問）を課し、「専門知識、教育実践に係わる課題解決能力並びに高度の専門性を有する職業人としての適性及び意欲」を評価します（入学者に求める能力・資質 1～3）。さらに、出願書類を加え、総合して判定します。

【特別支援教育実践開発コース】

本コースでは、上記の素養を持つ学生を選抜するために、次のような入学試験を実施します。

学力試験（小論文）を課し、「学校教育実践一般、特別支援教育に関する知識及び思考力」を評価します（入学者に求める能力・資質 1、2）。また、面接（口頭試問）を課し、「専門知識、教育実践に係わる課題解決能力並びに高度の専門性を有する職業人としての適性及び意欲」を評価します（入学者に求める能力・資質 1～3）。さらに、出願書類を加え、総合して判定します。

理念・目的

理念・目的

本教職大学院は、群馬県教育委員会との密接な連携の下、理論と実践とを融合させた教育を通じて、複雑・多様化する学校教育の課題に対応できる高度な専門性と豊かな人間性・社会性を備えた教員を養成するとともに、現職教員の職能成長の支援や学校現場の課題解決へのコミットメントを通じて地域の学校教育を支える知の拠点を目指します。

養成する教員像

「確かな理論と優れた実践的能力を備えたスクールリーダー」並びに「実践的な指導力・展開力を備え、新しい学校づくりの有力な一員となり得る新人教員」を養成します。

コース設定と目標・概要

【教職リーダーコース】

学校の教育力・組織力向上に資するミドルリーダー及びメンター等として若手教員の資質・能力向上を指導する役割を果たす中堅教員を養成します。学力向上、生徒指導、カリキュラム・マネジメント、地域連携、危機管理といった諸課題にかかわって、学習指導あるいは学校運営等の多面的な観点から学校教育実践のあり方を学びます。おおむね15年以上の教職経験を有する教員を主な対象とします。（ただし、教職経験が15年未満であっても、上記のいずれかに関心があり課題とする場合には対象となります。）

【授業実践開発コース】

子どもたちの思考を揺さぶり、新たなものの見方の発見を促すような課題探究を行う授業を実践できる教員を養成します。教科や校種の違いを超えて教育を俯瞰し、教室の事実に基づいて自他の授業実践を分析しながら、各教科の授業と教科横断的な授業を子どもの実態に即して構築することを学びます。おおむね15年未満の教職経験の教員と学部新卒学生等を主な対象とします。（ただし、教職経験が15年以上の教員であっても、本コースで学びたい場合には対象となります。）

【特別支援教育実践開発コース】

障害の重度化・重複化、多様化する教育的ニーズ、さらにはインクルーシブ教育に対応できる高度な専門性及び実践力と、教育的ニーズを抱える児童生徒の担当教員等への助言を行う力を備えた特別支援学校・学級、通級指導教室の教員を養成します。教育学、心理学、医学、福祉の面からの障害児に関する専門的な知見について学びます。

学位

修了者には、教職修士（専門職）が与えられます。

教育学研究科（専門職学位課程）での実習について

教職大学院では、10単位以上の「学校における実習」が行われます。「教職リーダーコース」と「特別支援教育実践開発コース」では、1年次に4単位、2年次に6単位を配当しています。「授業実践開発コース」では、1年次に2単位、2年次に8単位を配当しています。

2年次の実習においては、指導教員が実習校を訪問して指導に当たります。学部新卒学生の場合は、附属学校を含む群馬県内の連携協力校で実習を実施します。現職教員の場合は、2年次の実習のすべてと1年次の実習の一部を、原則として勤務校で実施します。ただし、群馬県外の学校に勤務する現職教員については、個別相談によって実習計画を策定することとし、勤務校での実習ができない場合があります。受験に際しては、勤務校とも事前に十分相談をしておかれることをお奨めします。

なお、入学前に原則4年以上の教職経験を有する現職教員については、入学後の審査で認められた場合に、10単位を上限として実習単位を免除することができます。

I 学生募集人員

専攻	コース	募集人員
教育実践高度化	教職リーダー	若干名
	授業実践開発	
	特別支援教育実践開発	

(注1) 専攻・コースの教育及び研究の概要については、共同教育学部ホームページを参照してください。

(注2) 教職リーダーコースは、現職教員のみを受け入れます。

II 出願資格及び出願要件

次の各号のいずれかに該当する資格を有する者で、かつ各コースの定める出願要件を満たす者とします。

出願資格

1. 大学を卒業した者又は2026年3月までに大学を卒業見込みの者
2. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は2026年3月までに授与される見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
5. 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
7. 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
8. 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
9. 学校教育法（昭和22年法律第26号）第102条第2項の規定により本大学院以外の大学院に入学した者であって、本大学院において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
10. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月末日までに22歳に達するもの
11. 2026年3月までに大学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）で、本学の定める単位を優秀な成績で修得したと認めたもの

出願要件

1. 教職リーダーコース
出願者は、教育職員免許法による幼稚園、小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の教諭の1種免許状を有する現職教員であることを要します。
2. 授業実践開発コース
出願者（現職教員を含みます。）は、次のいずれかに該当することを要します。
① 教育職員免許法による幼稚園、小学校、中学校若しくは高等学校の教諭の1種免許状を有

- する者又は2026年3月末日までに取得する見込みの者
- ② 外国の大学の課程において学校教員資格を取得した者又は2026年3月末日までに取得する見込みの者
3. 特別支援教育実践開発コース
出願者（現職教員を含みます。）は、次のいずれかに該当することを要します。
- ① 教育職員免許法による特別支援学校教諭1種免許状を有する者又は2026年3月末日までに取得する見込みの者
- ② 教育職員免許法による特別支援学校教諭2種免許状を有し、かつ特別支援学校・特別支援学級・通級指導教室等での勤務が3年間以上（入学時点で）を含む5年以上の学校勤務経験を有する者
- ③ 外国の大学の課程において特別支援教育を担当することのできる学校教員資格を取得した者又は2026年3月末日までに取得する見込みの者

Ⅲ 出願資格の審査

1. Ⅱ出願資格（上記）の9及び10により出願できる者は、出願に先立ち次の申請手続を行い、本研究科の入学資格審査を受け、出願資格を有する確認の証明を受けた者のみとします。
- (1) 受付期間
2025年12月26日（金）から2026年1月7日（水）です。（必着）
受付時間は9時から16時です。
- (2) 申請手続
申請希望者は、次の書類を提出してください。なお、提出書類は返還しません。
- ① 出願資格9に関わる審査の場合
- ア 入学資格審査申請書（本学所定の用紙（様式9））
イ 卒業証明書（大学の第3学年又は外国における学校教育15年の課程を修了したことを証明するもの）
ウ 在学証明書（在学年次が明記されているもの）
エ 学業成績証明書（最終学校の長が作成し厳封したもの及び出身大学（学部）の成績証明書（厳封）と当該大学の教育課程が示されているもの）
オ 活動成果及び資格等を証明できる書類（複写でも可。様式は任意とします。）
カ 返信用封筒（審査結果通知用、長形3号の封筒に宛名を明記し、410円分の切手を貼付）
- ② 出願資格10に関わる審査の場合
- ア 入学資格審査申請書（本学所定の用紙（様式9））
イ 卒業証明書（最終学校の長が作成したもの）
ウ 学業成績証明書（最終学校の長が作成し厳封したもの）
エ 活動成果及び資格等を証明できる書類（複写でも可。様式は任意とします。）
オ 返信用封筒（審査結果通知用、長形3号の封筒に宛名を明記し、410円分の切手を貼付）
- (3) 提出先
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2
群馬大学共同教育学部入学試験係
- (4) 審査方法
上記(2)申請手続の申請書類を総合して審査します。
- (5) 審査結果の発表
2026年1月8日（木）午後、速達郵便で入学資格審査結果通知書を送付します。
なお、電話による審査結果の問合せには、一切応じません。
2. 出願資格（6頁）の11により出願しようとする者は、出願に先立ち、上記（3）の提出先に問合せてください。

Ⅳ 障害等のある入学志願者との事前相談について

本学では障害等のある学生への修学支援を行っております。障害等があつて、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ちあらかじめ本学と相談してください。

1. 相談の時期
2026年1月8日（木）までとしますが、なるべく早い時期に相談してください。

2. 相談の方法

入学試験受験相談書に医師の診断書等（写し可）必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本研究科において志願者又は立場を代弁し得る関係者等との面談等を行います。

なお、相談書は、共同教育学部のホームページに掲載されたものを使用してください。

URL[<https://www.edu.gunma-u.ac.jp>]

3. 相談先（連絡先）

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町 4-2

群馬大学共同教育学部入学試験係 電話027-220-7225

V 現職教員に対する教育方法の特例

VIに示す要件を満たす現職教員については、本人が出願入力した申請に基づき、審査の上、教育方法の特例を認めます。

第1年次は通常の授業時間で履修し、第2年次の履修は、大学院設置基準第14条の規定に基づく教育方法の特例により、在職校に勤務しながら本研究科で授業及び研究指導を受け単位を修得することができます。

また、第2年次の実習を、原則として勤務校で実施することができます。ただし、県外の方は出願前に本学に御相談ください。

なお、本学教育学研究科における「現職教員」とは常勤教員に限ります（非常勤教員は含みません）。

VI 教育方法の特例を申請するための要件

次の1及び2に該当し、かつ、3又は4により任命権者等の許可を得た者。

1. 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校又は特別支援学校の現職の教員（教育委員会関係機関に勤務する者を含みます。）
2. 出願する年度の末において3年以上の教職経験を有する者
3. 任命権者（教育委員会等）から本研究科の受験の許可を得た者（大学院修学休業制度を利用する者を含みます。）
4. 私立学校・園の現職教員は、所属長から受験及び就学許可を得た者

VII 公立学校教員選考試験に係わる特記事項

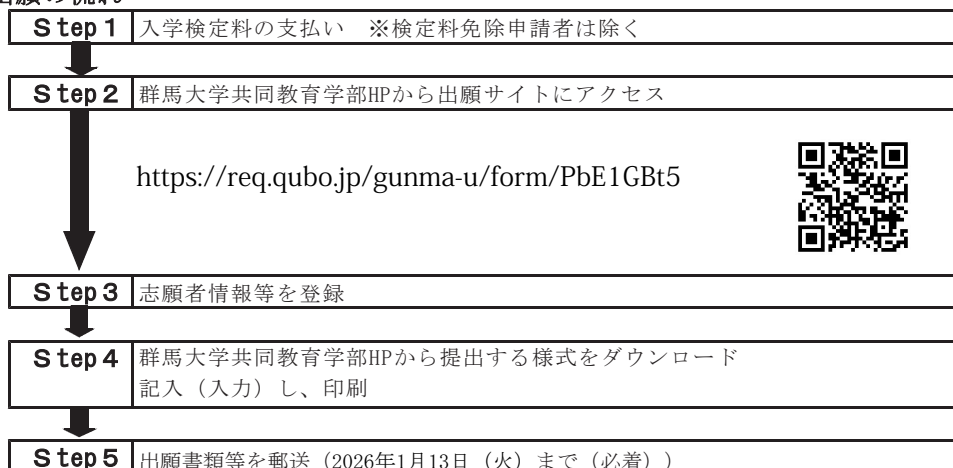
1. 群馬県公立学校教員選考試験について、本研究科への進学予定者又は本研究科在学生で2026年度採用選考試験の第2次選考試験に合格したものが群馬県教育委員会に申し出て許可を受けた場合には、大学院修了時まで最大2年間採用期日を延長できます。

ただし、募集区分「高等学校教員」については、2025年度に本研究科へ進学した者に対する1年間の延長のみとなります。2026年度に本研究科へ進学予定の者は延長対象外ですので、ご注意ください。

2. 群馬県以外の都道府県における公立学校教員選考試験に関しては、採用期日の延長について、当該都道府県の選考試験募集要項を参照してください。

VIII 出願手続

1. 出願の流れ



※メール受信設定でドメイン設定を行っている場合はメールが届かないことがありますので、ドメイン（@ml.gunma-u.ac.jp）を受信設定してください。

※障害がある等でインターネット出願の利用が難しい方は、下記へ相談してください。

群馬大学共同教育学部入学試験係 電話 027 - 220 - 7225

2. 出願期間

事 項	期 間
インターネット入力及び 入学検定料の支払	2026年1月5日（月）8時30分から 1月13日（火）17時まで
提出が必要な出願書類等の郵送	2026年1月5日（月）から 1月13日（火）まで（必着）

注意事項

出願書類等（自動返信メール、履歴書、課題研究計画書、写真票、教育職員免許状授与証明書又は免許状取得見込証明書、学業成績証明書、検定料収納証明書等）の提出は、必ず簡易書留速達で郵送してください。簡易書留速達以外で郵送した場合、事故があっても本学ではその責任は負いません。

出願書類等は、2026年1月13日（火）までに必ず届くよう、郵送期間を十分考慮のうえ、発送してください。

なお、特別な事情がある場合については、2026年1月5日（月）17時15分までに下記へ連絡してください。

群馬大学共同教育学部入学試験係 電話 027 - 220 - 7225

3. 提出が必要な出願書類等

提出封筒を準備して、次に掲げる書類等を提出してください。

なお、出願書類等に不足等がある場合、出願を受け付けることができませんので、注意してください。

書類等の名	様式	提出該当者	摘 要
(1) 自動返信メール		志願者全員	インターネット出願ページの出願登録完了後の返信メールを印刷してください。
(2) 履歴書	1	志願者全員	本学所定の様式によります。
(3) 課題研究計画書	2-1	教職リーダーコース、特別支援教育実践開発コースの全志願者及び授業実践開発コース志願者のうち現職教員の者	本学所定の様式によります。
(4) 志願理由書	2-2	授業実践開発コース志願者のうち学部新卒者等（現職教員以外の者）	本学所定の様式によります。
(5) 写真票	3	志願者全員	本学所定の様式によります。なお、以下の点に留意して提出ください。 【写真】上半身脱帽正面向きで出願前3ヶ月以内に単身で撮影した写真1枚（縦4cm×3cm）を写真貼付欄に貼り付けてください。
(6) 卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書		出願資格1、3、4、5、6、7又は8に該当する者	出身校の長が作成したもの。 （出願資格の6に該当する者は、学位の記載があるもの）
(7) 学位授与証明書		出願資格2に該当する者	大学改革支援・学位授与機構が作成したもの。
(8) 教育職員免許状授与証明書又は免許状取得見込証明書（外国において学校教員資格を取得した者又は2026年3月末日までに取得する見込みの者はそれを証明する書類）		志願者全員	1. 教育職員免許状授与証明書については、免許状を授与した都道府県教育委員会が作成したもの。 （現に幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の教諭の職にある者にあつては、所有する教諭の免許状を複写し、それに所属する学校長の「この写しは原本と相違ない」旨の証明を付したもので代えることができる。） 2. 免許状取得見込証明書については、出身大学（大学院）が作成したもの。 3. 外国において学校教員資格を取得した者又は2026年3月末日までに取得する見込みの者についてはそれを証明する書類を提出。
(9) 学業成績証明書		志願者全員	出身校の長が作成し厳封したもの。
(10) 受験承諾書	4	1. 現職教員 2. 大学院在学者 3. 官公庁又は会社等の在職者	1. 教育委員会等から本研究科の受験の許可を得た者は任命権者等の承諾書（本学所定の様式）を提出してください。 2. 現に他の大学院に在学している者は、本研究科の受験についての在学大学長の承諾書（本学所定の様式）を提出してください。 3. 現に官公庁又は会社等に在職している者で、現職のまま本研究科に入学しようとする者は、本研究科の受験についての所属長の承諾書（本学所定の様式）を提出してください。
(11) 受験及び就学承諾書	5	私立学校・園の現職教員	私立学校・園の現職教員で現職のまま本研究科に入学しようとする者は、本研究科の受験についての所属長の承諾書（本学所定の様式）を提出してください。
(12) 勤務実績一覧	6	現職教員	15頁を参照してください。本学所定の様式によります。
(13) 国籍及び在留資格を確認できるもの		外国人	次のいずれかを提出してください。 ① 在留カードの表裏両面のコピー ② 外国人登録証明書の表裏両面のコピー ③ 市区町村の発行する「個人番号が記載されていない住民票の写し」（国籍、在留資格、在留期間が記載されたもの） ④ パスポートのコピー（姓名、生年月日、国籍、

			<p>性別、顔写真、パスポート番号が記載されたページ及び在留資格が記載されたページ) また、出願書類には全て上記コピーに記載されている氏名を用いてください。</p>
(14) 検定料 (30,000円)			<p>次のいずれかの方法により支払ってください。</p> <p>1. コンビニエンスストアでの支払い（パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください）</p> <p>(1) 19頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。 なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。</p> <p>(2) 支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙の所定の欄に貼り付けてください。</p> <p>(3) 支払期間 2026年1月5日（月）8時30分から 1月13日（火）17時まで</p> <p>2. クレジットカードでの支払い（パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください。）</p> <p>(1) 19頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。 なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。</p> <p>(2) 支払後、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、貼付用台紙の所定の欄に貼り付けてください。</p> <p>(3) 支払期間 2026年1月5日（月）8時30分から 1月13日（火）17時まで</p> <p>※ 既納の検定料は原則として返還しませんが、下記に該当する場合は、所定の手続きにより返還します。</p> <p>① 検定料振込後、本学に出願しなかった場合 ② 検定料を重複して振り込む等所定の金額より多く振り込んだ場合 ③ 検定料振込後、出願書類を提出したが受理されなかった場合</p> <p>上記①又は②に該当する場合は、次の連絡先へ早急に連絡してください。上記③に該当する場合には、出願書類返還の際に「検定料払戻請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上、郵送してください。</p> <p>検定料返還に関する問合せ先 群馬大学財務部経理課収入係 電話：027-220-7062</p> <p>【入学検定料の免除について】</p> <p>次の1-3いずれかに該当する志願者については、特別措置として検定料の全額を免除します。</p> <p>1. 東日本大震災に係る特別措置</p> <p>(1) 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者</p> <p>① 学資負担者が所有する自宅家屋が全焼、大規模半壊、半壊又は流失した者 ② 学資負担者が死亡又は行方不明の者</p>

			<p>(2) 学資担当者の居住地が、福島第一原子力発電所で発生した事故により、警戒区域、計画的避難区域、帰還困難区域、居住制限区域及び避難指示解除準備区域に指定された者</p> <p>2. 風水害等の災害に係る特別措置</p> <p>(1) 出願期間の日から前1年以内に発生した風水害等の災害において、災害救助法が適用されている地域で罹災した志願者で、以下のいずれかに該当する者</p> <p>① 学資負担者が所有する自宅家屋が全焼、大規模半壊、半壊又は流失した者</p> <p>② 学資負担者が死亡又は行方不明の者</p> <p>(2) 本学が指定する風水害等の災害における「災害救助法適用地域」については、本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）をご確認ください。</p> <p>3. ウクライナ情勢を受けて避難した学生の教育研究活動の継続を支援するために受け入れた者に係る特別措置</p> <p>(1) 今般のウクライナ情勢を受けて避難した学生で、学長が受け入れを許可した者</p> <p>特別措置を受ける場合には、日本が避難民として受け入れを許可したことが分かる書類及び群馬大学に在籍していることが分かる書類の添付が必要になります。</p> <p>上記に該当される方は、当該「検定料免除申請書」を本学ホームページ（入試情報＞学費・奨学金）からダウンロードし、関係書類を添え出願書類に同封してください。なお、免除申請が不許可になった場合は、本学が指定する期限までに検定料を納入する必要があります。</p> <p>書類の提出に関する問合せ等は、平日8時30分から17時15分の間に学務部学生受入課【電話027-220-7149】まで連絡してください。</p>
(15) 検定料収納証明書貼付台紙（様式7）	7	志願者全員	共同教育学部ホームページから検定料収納証明書貼付台紙を印刷し、所定位置に添付して提出してください。

（注1）受付後のコースの変更は認めません。

（注2）出願資格審査で出願資格を認定された者が出願する場合は、(9) 学業成績証明書は提出不要です。

（注3）(6) 卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書、(8) 教育職員免許状授与証明書等、(9) 学業成績証明書について、外国語によるものは、日本語訳をつけてください。

（注4）(3) 課題研究計画書については、英語で作成しても構いませんが、その場合は日本語訳を添付してください。

（注5）証明書が旧姓により発行されている場合は、新姓との関連が示されている書類を提出してください。

（注6）出願書類の各様式については、共同教育学部のホームページに掲載しています。

URL[<https://www.edu.gunma-u.ac.jp>]

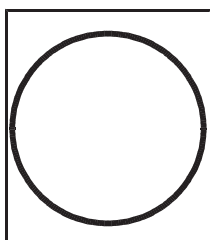
4. 提出が必要な出願書類等の提出先及び提出方法

① 提出封筒の準備

封筒及び必要書類を用意し、提出してください。

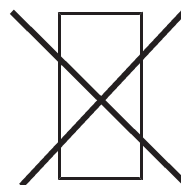
ア. 必ず、角形2号封筒(横24cm×縦33.2cmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)を使用してください。

長形3号定型封筒(横12cm×縦23.5cm)は使用できません。



角形 2 号封筒

(A 4 の書類を折らずに入れることができる封筒)



長形 3 号定型封筒

イ. 14ページの「封筒貼付用宛名ラベル」を印刷し、アの封筒の表(宛名)面に貼付してください。

② 提出が必要な出願書類等の封入

10ページの3. 提出が必要な出願書類等を確認し、必要な書類等を封入してください。

③ 簡易書留速達郵便で送付

9ページの2. 出願期間の「提出が必要な出願書類等の郵送」の郵送期間内に必着で簡易書留速達郵便により郵送してください。

5. 受験票について

インターネット出願により登録した内容と、本学に届いた出願書類の内容が確認され、出願が受理されると、2026年1月23日(金)までの間にメールで受験票(PDF)を送付します。

受験票(PDF)を白色のA4用紙で印刷し、当日必ず持参してください。本学からの受験票の送付はありません。

※受験票(PDF)を印刷したら、受験者氏名等が出願した内容と相違ないか確認してください。万一記載に誤りがある場合や1月23日(金)を過ぎてもメールが届かない場合には、下記まで連絡をしてください。

群馬大学共同教育学部入学試験係 電話 027 - 220 - 7225

速 達

切 手

貼 付

3

7

1

8

5

1

0

群馬県前橋市荒牧町4-2

群馬大学共同教育学部入学試験係 御中

簡易書留

二折厳禁

引 受 番 号

教育学研究科(専門職学位課程)入試 出願書類在中

以下の提出すべき書類がそろっているか確認し、封入した書類の□に☑を入れてください。

<全員提出する書類>

- ☐ 自動返信メール
- ☐ 様式1 履歴書
- ☐ 様式3 写真票 (写真を所定欄に貼ってください)
- ☐ 教育職員免許状授与証明書又は免許状取得見込証明書
- ☐ 学業成績証明書 (出身校の長が作成し厳封したもの)
- ☐ 様式7 検定料収納証明書貼付台紙

<該当者のみ提出する書類>

- ☐ 様式2-1 課題研究計画書 (教職リーダーコース、特別支援教育実践開発コースの全志願者及び授業実践開発コース志願者のうち現職教員の者)
- ☐ 様式2-2 志願理由書 (授業実践開発コース志願者のうち学部新卒者等 (現職教員以外の者))
- ☐ 卒業 (修了) 証明書又は卒業 (修了) 見込証明書 (出願資格の1, 3, 4, 5, 6又は7に該当する者)
(出身校の長が作成したもの、出願資格の6に該当する者は学位の記載があるもの)
- ☐ 学位授与証明書 (大学改革支援・学位授与機構が作成したもの、出願資格の2に該当する者)
- ☐ 様式4 受験承諾書 (現職教員、大学院在学者、官公庁又は会社等の在職者)
- ☐ 様式5 受験及び就学承諾書 (私立学校・園の現職教員)
- ☐ 様式6 勤務実績一覧 (現職教員)
- ☐ 国籍及び在留資格を確認できるもの (外国人)

- (注) 1 願書の締切は、郵送期間を考慮し、早めに送付してください。
2 書類不備のものは受け付けません。

差出人	志願先	教育実践高度化専攻			コース
	住 所	〒			
	フリガナ 氏 名				
	連絡先 (自宅電話)		連絡先 (携帯電話)		

IX 選抜の方法

入学者の選抜は、学力試験等の結果を総合して行います。

1. 学力試験等

(1) 試験日 2026年1月31日（土）

(2) 試験場 群馬大学共同教育学部（巻末の群馬大学共同教育学部位置図を参照）

8時30分までに6号館1階ロビーで受付を済ませてください。

（注）試験当日遅刻した者には、試験開始後30分までは受験を認めず。

ただし、試験時間は延長しません。また、課せられた試験科目は全て受験しなければ失格となります。

(3) 学力試験等時間割

専攻	コース	小論文	面接
教育実践高度化	教職リーダー	9:00 ～ 10:30	11:00 ～
	授業実践開発		
	特別支援教育実践開発		

注 小論文及び面接はコースごとに実施します。

(4) 学力試験等内容

専攻	コース	小論文	面接
教育実践高度化	教職リーダー	学校教育実践に関して 出題する	課題研究計画書等の内容 に基づく口頭試問を含む
	授業実践開発		
	特別支援教育実践開発		

注 現職教員については、下記の①～③の内容について記載した「勤務実績一覧」を選考の資料とします。提出された書類の内容に関して面接の際に質問することがあります。

「勤務実績一覧（様式6）」については、以下の説明及び記入例を参照して作成してください。

① 2023年度から2025年度の校務分掌に関する実績

（ア）学校教育法施行規則に規定された主任等（教務主任、学年主任、学科主任、保健主事、生徒指導主事、進路指導主事、農場長、寮務主任）及び研修主任

（イ）その他の主任及び相当する校務（生徒指導主任、道徳主任、道徳教育推進教師、特別支援教育コーディネーター等）

（ウ）学校教育法に規定された主幹教諭、指導教諭あるいは自治体独自の職種（主任教諭等）

（エ）校務分掌（各分掌への主任以外としての所属）

② 研修に関する実績

（ア）研修受講

ただし、法定研修（初任者研修、10年経験者研修又は中堅教諭等資質向上研修）及び経験年数に応じ全員が受講する研修を除く。

（イ）都道府県教育センター、市町村教育研究所等での長期研修員、教育研修員、研究員等

（ウ）文部科学省、独立行政法人教員研修センター等での研修

（エ）その他、海外研修等

③ 研究業績

勤務実績の参考資料として、研究業績のある方は業績の現物（複写可）を必ず提出してください。研究業績とは、教育実践又は教育内容に関わる業績のことで、以下の（ア）から（オ）のいずれかに該当するものを指します。当該業績中に本人の担当部分が明示されていないものについては、担当部分が分るよう付箋等で示してください。

- (ア) 著書、論文（学会誌、研究機関等の研究紀要、その他雑誌等に掲載された論文等）
- (イ) 翻訳、辞書・辞典類の項目執筆
- (ウ) 研究報告（地区研究会、県・文部科学省等の指定を受けて行った研究報告書、幼稚園小学校・中学校・中等教育学校・高等学校又は特別支援学校の教科等研究会及び民間の研究會等での研究発表等）
- (エ) 作品発表、公演、競技会等における記録（内容が具体的に明示されている図録、プログラム等を提出のこと。）
- (オ) その他、教育実践又は研究の成果を示す記録、指導案、資料等（内容が具体的に分かるものであること。）

《記入例》

(1) [校務分掌に関する実績]

2023年度 ○○村立△△小学校
2年生学年主任、学校評価委員会
2024年度 ○○村立△△小学校
教務主任
2025年度 □□市立◇◇中学校
生徒指導部、特別支援教育委員会

(2) [研修に関する実績]

○○年度 国語教育研修講座（群馬県総合教育センター）受講
○○年度 ICT活用研修講座（群馬県総合教育センター）受講
○○年度 群馬県教育センターにて長期研修員（研修テーマ：○○）
○○年度 文部科学省教員海外短期派遣（フィンランド）

2. 合格発表

2026年2月27日(金)

合格者本人(インターネット出願時に入力した住所宛て)には簡易書留郵便で通知するとともに、合格者の受験番号を、共同教育学部のホームページに同日の10時以降から掲載します。学内での掲示は行いません。

URL[<https://www.edu.gunma-u.ac.jp>]

なお、合否についての電話による問合せには応じません。

3. 入学手続

合格者には、入学に際し必要な書類を合格通知書とともに送付しますので、所定の事項を記入して、指定された日時までに、群馬大学共同教育学部入学試験係まで提出してください。

その他、入学に必要な事項を通知します。

4. 入学料及び授業料

(1) 入学手続きに必要な経費

入学料 282,000円

(注) ア. 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 入学料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

(2) 入学後に必要な経費

授業料 半期267,900円 年額535,800円

(注) ア. 授業料に、入学時及び在学中改定が行われた場合は、改定金額を適用します。

イ. 授業料の納入方法等は、別途連絡します。

ウ. 授業料の納入については、希望により入学料の納入の際に、半期又は年額を納入することが出来ます。

エ. 授業料を納入した入学手続完了者が、2026年3月31日（火）までに入学を辞退した場合は、納入した者の申し出により、所定の手続きの上、納入した授業料相当額を返還します。

5. 入学料免除・徴収猶予及び授業料免除・徴収猶予

特別な事情により学費の納入が著しく困難であると認められた者に対しては、入学料又は授業料を免除する制度があります。また、所定の納期までに入学料又は授業料の納入が困難であると認められた者に対しては、入学料又は授業料の徴収を一定期間猶予することがあります。

申請を希望する者は、群馬大学ホームページURL [<https://www.gunma-u.ac.jp/>] の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話027-220-7141

東日本大震災で罹災し学費の納入が著しく困難であると認められた者に対して、入学料又は授業料を免除する制度があります。申請を希望する者は、群馬大学ホームページ (<https://www.gunma-u.ac.jp/>) の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話027-220-7136

入試結果や学業成績などが特に優秀な学生（卓越した学生）に対して、各研究科・学府等からの推薦に基づき、授業料の免除をする制度があります。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話027-220-7136

6. 奨学金

経済的理由により修学に困難がある、学業・人物ともに優れた学生に対し、修学を援助するために日本学生支援機構等による奨学金の貸与・給付制度があります。

希望する者は、群馬大学ホームページURL [<https://www.gunma-u.ac.jp/>] の「入試情報＞学費・奨学金」を御覧ください。

なお、日本学生支援機構の大学院奨学金には、在学採用（入学後に奨学金を申込み制度）及び予約採用（入学前に奨学金を予約申込みする制度）があります。予約採用制度を希望する者は、合格発表前でも応募できますが、募集期間がありますので9月末日までに下記までお問合せください。

問合せ先 学務部学生支援課学生生活係 電話027-220-7142

7. 入試情報の開示

入試情報の開示は、次により確定次第行います。

(1) 2026年2月27日（金）以降に共同教育学部のホームページ

URL [<https://www.edu.gunma-u.ac.jp/>] により開示する情報

志願者数、受験者数、合格者数

(2) 文書による受験者の請求により開示する情報（様式8）

当該受験者の入学試験の総合得点を文書で開示します。

① 開示請求受付期間 2026年5月1日（金）から5月12日（火）です。（必着）

② 情報開示開始日 2026年5月22日（金）

③ 請求先 〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

群馬大学共同教育学部入学試験係 電話027-220-7225

8. 入学志願者の個人情報保護について

群馬大学では、提出された出願データ及び出願書類により取得した志願者の個人情報及び入学試験の実施により取得した受験者の個人情報について、「国立大学法人群馬大学個人情報管理規程」等に基づいて取扱い、次の目的以外には利用しません。

○ 入学者選抜に関する業務（統計処理などの付随する業務を含む。）

○ 入学手続完了者にあつては、入学者データとして入学後の就学指導業務、学生支援業務及び授業料徴収業務

○ 大学運営上の目的で行われる調査・研究に関する業務（入試の改善や志願動向の調査・分析・各種統計資料作成業務を含む。）

なお、当該個人情報を利用した調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

また、本学の上記業務にあたり、一部の業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

9. その他

(1) 出願に先立ち、不明な点は共同教育学部入学試験係に照会してください。

(2) 出願者に対する宿泊施設の斡旋はしません。

(3) その他学生募集に関する問合せは下記までお願いします。

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

群馬大学共同教育学部入学試験係 電話027-220-7225

群馬大学大学院 検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

- ※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
- ※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。
支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。

本学HP
からも
アクセス
できます！



2 お支払い

各店舗へ

そのまま
カード決済手続へ

コンビニエンスストアでお支払い

- 検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

クレジットカードでお支払い

7 ELEVEN

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】
を渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・
選考料取扱明細書」（チケット）を
受け取ってください。

LAWSON **MINI STOP**

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】
を入力

店頭端末機より出力される「申込券」（受付票）を持って、30分以内にレジで
お支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポート へ

代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

VISA **mastercard**
JCB

※お支払いされるカードの名義人は、
受験生本人でなくても構いません。
但し、「基本情報入力」画面では、
必ず受験生本人の情報を入力してく
ださい。

Web申込みの際に、
支払方法で
「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、
正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
E-支払いサイトの申込内容照会
(URL: <https://e-shiharai.net/>) にアクセス
して下記の手順に従って、
「収納証明書」を印刷してください。

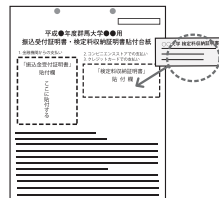
3 出 願

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、
貼付台紙の所定欄に貼る。



※「収納証明書」を貼付けする際には、糊本体の注意書きに
「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載
されている糊はご使用にならないでください。
「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。



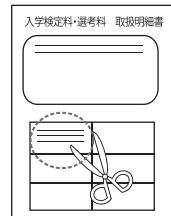
【クレジットカードでお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」に
アクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と
【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。
「収納証明書」部分を切り取り、
貼付台紙の所定欄に貼り出願。

<注意>

プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、
プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、
「取扱金融機関出納印」は不要です。



⚠ 注意事項

- 携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。
- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕を
もってお支払いください。
- 支払い最終日の「Webサイトでの申込み」は16:30まで、店頭端末機の場合は17:0
0までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完
了します。16:30までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。
詳しくはWebサイトをご確認ください。

- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお
支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせ
してください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、
Webサイトにてご案内いたします。

X 免許状の取得及び領域追加に係る単位履修について

本研究科では、教育上有益と認める場合に、本学部の授業科目を履修することを認めています。これにより、小学校、中学校の1種または2種免許状、高等学校の1種免許状の取得、特別支援学校免許状の領域の追加等を希望する場合、必要な単位を得るために本学部の授業を履修することが可能です。この場合、履修に当たって追加の費用は発生しません。なお、取得可能な免許状は1校種又は1教科に限ります。

ただし、学部の授業科目の履修は、研究科の授業科目や実習科目の履修に支障のない範囲においてのみ可能であるため、在学中には必要な全ての単位を取得することができない場合もあります。必ずしも希望する免許の取得を保証するものではありませんので、ご了承ください。

免許状の取得及び領域追加を希望する場合には、入学後、科目履修登録の際に相談を受け付けています。

出 願 書 類 様 式 リ ス ト

		提出者
1	履歴書 (様式 1)	全員
2	課題研究計画書 (様式 2 - 1)	教職リーダーコース、特別支援教育実践開発コースの全志願者及び授業実践開発コース志願者のうち現職教員の者
3	志願理由書 (様式 2 - 2)	授業実践開発コース志願者のうち学部新卒者等(現職教員以外の者)
4	写真票 (様式 3)	全員
5	受験承諾書 (様式 4)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現職教員 ・ 大学院在学者 ・ 官公庁又は会社等の在職者
6	受験及び就学承諾書 (様式 5)	私立学校・園の現職教員
7	勤務実績一覧 (様式 6)	現職教員
8	検定料収納証明書貼付台紙 (様式 7)	全員
9	入試情報開示請求書 (様式 8)	希望者
10	入学資格審査申請書 (様式 9)	出願資格 9 及び 10 に該当する者

履 歴 書 (第 2 次)

群馬大学大学院教育学研究科

フリガナ		専 攻 コース	教育実践高度化 専攻 コース	※ 受 験 番 号	
氏 名					
学 歴	事 項				
	年 月 日	高等学校 卒業			
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	年 月 日				
	職 歴	年 月 日			
		年 月 日			
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					
年 月 日					

(注) ※印欄は、記入しないでください。

課 題 研 究 計 画 書 (第2次)

群馬大学大学院教育学研究科

フリガナ		専 攻	教育実践高度化 専攻	※ 受 験 番 号
氏 名		コ ー ス	コ ー ス	
卒業論文題目 (卒業論文のある者・卒業見込の者は予定題目)				
入学後の研究計画 (研究分野又は研究課題)				
(研究計画)				

(注1) ※印欄は，記入しないでください。

(注2) 卒業論文題目が日本語と英語以外の場合は日本語訳をつけてください。

(注3) 卒業論文題目がない場合は、「なし」と記入してください。

志 願 理 由 書 (第2次)

群馬大学大学院教育学研究科

フリガナ		専 攻	教育実践高度化 専攻	※受 験 番 号
氏 名		コース	授業実践開発 コース	
入学後希望する研究分野（例：中学校国語科教育など）				
1. 本大学院を志望した理由				
2. 入学後に伸ばしたい力				
3. 大学在学中またはその後に行った研究・実践等				

(注 1) ※印欄は、記入しないでください。

(注 2) 英語で作成した場合は日本語訳をつけてください。

2026 年度 群馬大学

写 真 票

大学院教育学研究科（専門職学位課程）入試

（第 2 次）

※印欄は、記入しないでください。

※ 受験番号	
-----------	--

志願先	教育実践高度化専攻	コース
氏名(カナ)		
氏名		

[写真貼付欄]

○写真は、出願前 3 か月以内に撮影した脱帽正面上半身 (4cm×3cm) です。

○写真の裏に氏名を記入して貼り付けてください。

受 験 承 諾 書 (第 2 次)

群 馬 大 学 長 殿

出 願 者 職 名 _____

氏 名 _____

上記の者が、貴研究科を受験することを承諾します。

年 月 日

所 属 長 氏 名

職 印

受験及び就学承諾書

(第 2 次)

群馬大学長 殿

出願者 職名 _____

氏名 _____

上記の者が、貴研究科を受験することを承諾します。

なお、入学試験に合格した場合は、現職教員のまま
就学することを承諾します。

年 月 日

所属長氏名

職印

勤 務 実 績 一 覧 (第 2 次)

群馬大学大学院教育学研究科

フリガナ		専攻	教育実践高度化 専攻	受験番号
氏名		コース	コース	※
(1) 2023年度から2025年度の校務分掌に関する実績				
(2) 研修に関する実績				

(両面印刷)

(3) 研究業績				
〔業績の種類〕 「表題など」	単著 共著 の別	発行又は発表 年月日	発行所, 発表雑誌等又は発表 学会等名称	概 要
業績は, 種類ごとにまとめ、年月順に並べてください。共同研究の場合は、全体の表題を、次に本人が分担した部分の表題を明記してください。			巻号も明記してください。	200字程度の概要 単著の場合は頁数も明記してください。(○頁～○頁) 共同研究の場合は共同研究者名も明記し、また、本人の分担部分の頁数も明記してください。(○頁～○頁)

注1) ※印の欄は、記入しないでください。

注2) (3) 研究業績について、業績がない場合は業績種類 (表題など) 記載欄に「特になし」と記入してください。

検定料収納証明書貼付台紙 (第2次)

専攻・コース名	教育学研究科教育実践高度化専攻
	コース
受験番号	※
氏名	

(注) ※印欄は、記入しないでください。

1. コンビニエンスストアでの支払い
2. クレジットカードでの支払い

『検定料収納証明書』

貼付欄

(注) 下記に該当する場合は、□にレをつけてください。検定料は不要です。

- ☐ 東日本大震災及び風水害等の災害に罹災した志願者（検定料免除申請者）
- ☐ ウクライナ情勢を受けて避難した学生で、学長が受け入れを許可した者（検定料免除者）

◆次のいずれかの方法により支払ってください。

1. コンビニエンスストアでの支払い（パソコンやスマートフォン等のある環境で御利用ください。）

- (1) 19頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払人の負担となりますので、留意してください。
- (2) 支払後、レジにて受け取った「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、本台紙の所定の欄に貼り付けてください。
- (3) 支払期間 2026年1月5日(月)8時30分から1月13日(火)17時まで

2. クレジットカードでの支払い（パソコンやスマートフォン等、プリンタのある環境で御利用ください。）

- (1) 19頁「群馬大学大学院検定料払込方法」を参照の上、支払ってください。なお、支払手数料は支払い人の負担となりますので、留意してください。
- (2) 支払後、「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷し、「収納証明書」部分を切り取り、本台紙の所定の欄に貼り付けてください。
- (3) 支払期間 2026年1月5日(月)8時30分から1月13日(火)17時まで

入 試 情 報 開 示 請 求 書

(2026 年度群馬大学大学院教育学研究科入学試験) (第2次)

受 験 番 号		氏 名	
志 望 専 攻 コ ー ス 名	教育実践高度化 専攻 コース		
開示を請求 する 情 報	年 月 日受験の入学試験の総合得点		

上記のとおり入試情報の開示を請求します。

年 月 日

請求者

氏 名 _____
〒 _____

住 所 _____

電話番号 _____ (_____)

(注)

1. 請求書は、開示する入学試験に係る受験票の写しを添付してください。
2. 開示通知書を郵送で受領する者は、返信用封筒（定型 長形 3 号）に切手 460 円分（簡易書留郵便料金分）を貼付し、住所・氏名を記載したものを提出してください。

(両面印刷)

様式 9

2026年度群馬大学大学院教育学研究科

(專門職學位課程)

申請番号 ※

入学資格審査申請書 (第2次)

[illegible]

(両面印刷)

1. 本大学院で希望する研究テーマ
2. 上記研究テーマの概要（何を研究したいかを具体的に記入してください。）
3. 希望研究分野に関する活動の成果（著書、論文、研究報告書、実践報告書、作品、公演、記録等）
4. その他

(注) 1. ※印欄は、記入しないでください。
2. 記入欄が不足する場合は、別紙（任意）に記載して添付してください。

試験場までの交通案内

JR前橋駅又はJR渋川駅からの群馬大学共同教育学部までの交通については、関越交通バスが次の表のとおり運行しています。

乗 車 場 所	行き先案内表示	下車停留所	所要時間
JR 前橋駅 北口2番 のりば	・群馬大学荒牧經由渋川市内循環渋川駅行	群馬大学荒牧	約28分
	・群馬大学荒牧經由渋川駅行		
	・群馬大学荒牧經由小児医療センター行		
	・渋川市内循環渋川駅行	前橋自動車教習所前	約25分、徒歩10分
	・渋川駅行		
	・小児医療センター行		
JR 渋川駅前	・群馬大学荒牧經由前橋駅行	群馬大学荒牧	約28分
	・渋川市内循環群馬大学荒牧經由前橋駅行	前橋自動車教習所前	約25分、徒歩10分
	・前橋駅行		
	・渋川市内循環前橋駅行		

(注) JR群馬総社駅及びJR新前橋駅からは、荒牧キャンパスを経由するバスはありませんので、注意してください。

